

平成28年度予算見積調書

課室名：自然の博物館
 担当名：企画・広報担当
 内線：

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B123	国指定天然記念物の魅力発信とジオパーク秩父の活用事業			一般会計	教育費	社会教育費	博物館費	自然と川の博物館費		
事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策	050101 文化芸術の振興		
1 事業の概要 哺乳類化石として全国初、国指定天然記念物に指定予定であるパレオパラドキシアの化石をはじめ、埼玉県の有する重要な財産の魅力を県内外に発信し、後世まで継承していく。 そのため、天然記念物に関する新コーナーの設置等を行い、来館者の増加を図るとともに、秩父・長瀨地域の観光振興、地域振興に資する。 (1) 新コーナー設置費 10,714千円 (2) ギネス申請・認定費 600千円 (3) 記念グッズ製作費 1,880千円 (4) おもてなし駐車場設置費 4,655千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 新コーナー設置費 展示ケース・グラフィックサイン・カラーコルトン製作 10,714千円 イ ギネス申請・認定費 ギネス申請・認定 600千円 ウ 記念グッズ製作費 パレオパラドキシアフィギュアなど製作 1,880千円 エ おもてなし駐車場設置費 大型バス駐車場2台分整備 4,655千円 (2) 事業計画 ア 新たに国指定天然記念物に指定される化石を、実物化石で展示。当館の新たな目玉を作る。 イ 「ギネス認定世界一」という付加価値をつけることで、展示物の広報力をアップする。 ウ 機運を逃さぬよう、記念グッズを製作し、販売する。 エ 当館の土地の一部を整備し、大型バス駐車場2台分を整備する。 (3) 事業効果 ア 秩父地域の観光振興への寄与 イ 入館者数増 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 【実施中】 ・長瀨町観光協会が行う紅葉ライトアップと連携、サブ会場として当館敷地のカエデをライトアップ ・秩父鉄道のSLパレオエクスプレスに当館学芸員が乗車、車窓の地形・自然などを紹介。下車後、長瀨の名所「岩畳」と当館を案内 【実施検討】 ・小学校が体験学習で化石発掘を行うなど、教育目的で学校団体等が化石発掘体験できるよう、各団体と協力 ・秩父地域博物館に当館の古秩父湾関連の化石を定期的に展示。古秩父湾を巡るスタンプラリーを実施 ・秩父鉄道と協力し、天然記念物の露頭と当館及び長瀨観光を楽しむバスツアーを企画						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債(4,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要に参入される。										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		財産収入	県債							
決定額	17,849	400	4,000					13,449	17,849	
前年額										